

郷土愛を育み、未来の人材を育成する地域協働プロジェクト

高校教育課

事業概要

高校が地域と連携・協働してコンソーシアムを構築し、地域を題材とした探究的な学びや地方創生に向けた取組を実現することにより、地域振興の核としての高校の機能強化と、郷土への誇りや愛着を醸成し、郷土を担い、その良さを発信する人材の育成を支援します。今年度は、5校を実施校として事業に取り組みました。

実施校の取組

川内商工高校

機械科，電気科，インテリア科，商業科において、「産学官連携モデル・地域協働で将来を担う人材を育成」をテーマとして、学校が主体となり「コンソーシアムSHOKO」を構築し、産学官一体でキャリア教育を行いながら、「地域の人材育成」に貢献することで活性化を図りました。



【長椅子の製作】

鶴翔高校

農業科学科，食品技術科において、「あくねの資源を生かした人づくり・まちづくりプロジェクト」をテーマとして、阿久根にある産業資源を



【企業でのインターンシップ】

屋久島高校

普通科，情報ビジネス科において、「屋久島の良さを学び、伝えていく人材を育成する地域協働プロジェクト」をテーマとして、「総合的な探究の時間」や学校設定科目「環境総合」などでの探

究活動を通じて屋久島の課題に目を向け、屋久島を知り、郷土に対する思いの育成に取り組みました。



【ヤクスギランドでの実習】

喜界高校

普通科，商業科において、「持続可能な喜界島の発展に主体的に貢献できる人材育成を目指して」をテーマに、郷土を愛し自ら人生を切り拓くグローバルリーダーの育成について中高一貫校の強みを活かした探究活動を実践しました。



【大学講師による講演会】

徳之島高校

普通科，総合学科において、「徳之島『共育』プロジェクト」をテーマとして、果敢に未来を切り拓き、徳之島の将来を担う人材の育成を目標としました。地域の人的資源等の交流を図る「ソクラテスマーティング」や、少人数で地域課題に関して班別に探究する「徳高ラボ」等の活動に取り組みました。



【ソクラテスマーティング】

おわりに

本事業を推進させることにより、高校と地域の連携強化や、郷土への誇りや愛着の醸成を図ります。今後もこの事業を通じ、郷土を支える人材の育成を目指します。